

- ② 市長に小林常良氏が再選
- ③ 架空請求に要注意
- ④-⑤ 特集“聴く”で分け合う心の荷物  
～3月は自殺対策強化月間～
- ⑥-⑦ 街の話題/コラム/お知らせ



子どもたちの非常食を備蓄

## 安心をお届け

あつき 元気Wave  
3/1～CATVで放送

### 外出中に災害に遭ったら 一時滞在施設へ

市では災害時、本厚木・愛甲石田駅周辺に帰宅困難者の一時滞在施設を設置します。その一つアミュあつぎの子育て支援センター「もみじの手」では、乳幼児用の備蓄品もそろえ、子育て世帯も安心して利用できます。

【備蓄品】粉ミルク、紙おむつ、お尻拭きなど



一時滞在施設を開設した場合は、市HPや本厚木北口駅前広場にあるデジタルサイネージ「あつナビ」でお知らせします。

詳しくは [厚木市 帰宅困難者](#) [検索](#)

危機管理課 ☎ 225-21000

「先生の言うことを聞いて、困ったときに食べてね」。園児たちが市の総合防災指導員から受け取ったのは、災害時に食べるためのクッキーです。市では、地震や台風などの大きな災害が起きたとき、家に帰れなくなった子どもたちのため、市内18の幼稚園と23の市立小学校にある放課後児童クラブに計5800食を配りました。

クッキーは、約5年間保存でき、誰もが安心して食べられるようにアレルギーにも対応。災害時に子どもたちの空腹を満たし、不安を和らげます。市内の幼稚園に子どもを預けている安部香絵さん(妻田東)は「私たち夫婦は共働きなので、災害が起きたとき、すぐに子どもを迎えに行けないかもしれない。幼稚園が食べ物を用意してくれていると安心」と話します。

災害はいつ起きるか分かりません。自宅や職場、学校など、どこで被災しても身を守るよう備えておくことが大切です。いざというときに大切な命を守るため、日頃から避難場所や持ち出し品、家族との連絡方法を確認するなど、防災対策を進めましょう。



Zoom Up

厚木市長選挙 投票率は40・6%

# 小林常良氏が再選

2月17日に実施された厚木市長選挙で、現職の小林常良氏(69・上依知)が4選を果たしました。小林氏は、2月25日に初登庁。4年の任期を「総仕上げ」と位置付け、これまで築いてきたまちづくりを、市民協働で進めていきます。

任期満了に伴い2月10日に告示された市長選挙には、いずれも無所属で新人の佐藤知一氏(49)、現職の小林常良氏(69)、新人の石射正英氏(65)の3人が立候補しました。

1週間の選挙戦を経て迎えた投票日、公民館や学校など市内43カ所に設けられた投票所には、多くの有権者が訪れ

ました。午後8時に投票を終えると、荻野運動公園で開票作業がスタート。2万8712票を獲得した小林氏の再選が決まりました。

市長選の投票率は、40・6%。前回(2015年)の42・6%を2ポイント下回りました。開票結果は左下、各投票所の有権者数、投票者数、投票率は

下表の通りです。

## 力の限り努力、精進を

当選の翌日、市役所本庁舎では、当選証書の付与式が開かれました。当選証書を手渡した選挙管理委員会の川瀬豊生委員長(67)は「22万5千人の信託に応え、元気あふれる厚木市に向け、積極的に取り組んでいただきますよう、市民と共に念願しています」と、激励しました。

証書を受け取った小林氏は「市民の皆さんの付託に応えられるよう、力の限り努力、精進したい」とあいさつ。続けて「公約に掲げた、子育て環境日本一、災害対応力日本一などの七つの約束と



川瀬委員長から当選証書を受け取る小林氏

### 厚木市長選挙の開票結果

当選	小林常良氏 (無・現)	2万8712票
	石射正英氏 (無・新)	2万5179票
	佐藤知一氏 (無・新)	2万241票
投票総数		7万4831票
有効投票数		7万4132票
無効投票数		699票

選挙で選ばれる、自治体の長や議員は、皆さんの声をまちづくりに反映させるための代表者です。今年はいよいよ、県知事や県議会議員、市議会議員を決める選挙が実施されます。投票は、私たちに与えられている大切な権利です。選挙に関心を持ち、投票所に足を運びましょう。

### まちの未来のために投票を

125の政策の実現に向けて、まい進していきます」と決意を語りました。小林氏は2月25日の朝、市役所本庁舎の玄関前で市議会議員や市民、市職員らの出迎えを受けながら初登庁し、4期目のスタートを切りました。

### 厚木市長選挙投票者数(投票率)

投票区	投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)	投票区	投票所	当日有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
1	厚木北公民館	5,733	2,633	45.93	23	林中学校	6,321	2,360	37.34
2	アミューあつぎ	4,287	1,919	44.76	24	愛甲公民館	4,200	1,787	42.55
3	厚木第二小学校	5,581	2,159	38.68	25	岡田児童館	2,576	976	37.89
4	依知南公民館	4,532	1,600	35.3	26	小野児童館	1,350	755	55.93
5	依知小学校	6,408	2,069	32.29	27	睦合西公民館	2,652	1,123	42.35
6	上依知小学校	5,092	2,037	40	28	鳶尾小学校	3,816	1,641	43
7	下川入第二自治会館	1,245	560	44.98	29	毛利台児童館	3,212	1,837	57.19
8	睦合北公民館	2,523	944	37.42	30	南毛利公民館	6,316	2,544	40.28
9	清水小学校	4,922	1,887	38.34	31	厚木南公民館	3,662	1,477	40.33
10	睦合中学校	6,260	2,115	33.79	32	北小学校	6,066	2,144	35.34
11	荻野小学校	3,655	1,526	41.75	33	森の里公民館	5,771	2,981	51.65
12	荻野公民館上荻野分館	1,683	722	42.9	34	厚木中学校	6,240	2,354	37.72
13	飯山小学校	4,319	2,185	50.59	35	戸室小学校	6,729	2,520	37.45
14	小鮎公民館	5,083	2,028	39.9	36	睦合南公民館	5,480	2,252	41.09
15	七沢老人憩の家	1,584	870	54.92	37	相川中学校	4,260	1,406	33
16	愛名老人憩の家	3,645	1,357	37.23	38	厚木南老人憩の家	3,832	1,640	42.8
17	緑ヶ丘公民館	3,694	1,687	45.67	39	古松台児童館	2,564	1,117	43.56
18	南毛利中学校	5,353	2,248	42	40	金田自治会館	2,830	1,157	40.88
19	南毛利小学校	6,187	2,697	43.59	41	三田小学校	3,874	1,396	36.04
20	愛甲児童館	4,757	1,823	38.32	42	荻野中学校	6,006	2,361	39.31
21	相川公民館	2,534	941	37.13	43	妻田児童館	1,774	769	43.35
22	妻田小学校	5,716	2,227	38.96		計	184,324	74,831	40.6

## 選挙の予定

今後も、私たちの代表を決める大事な選挙が続きます。投票に行きましょう。

- 4月7日 投票日 神奈川県知事選挙(3月21日告示)  
神奈川県議会議員選挙(3月29日告示)
- 7月7日 投票日 厚木市議会議員選挙(6月30日告示)



選挙管理委員会 ☎ 225-2490





あつき 元気Wave  
3/1~CATVで放送

具体的な内容を  
書いていない

### 総合消費料金に関する 訴訟最終告知のお知らせ

訴訟管理番号(そ) 602号  
この度、**あなたが利用されておりました契約会社、もしくは運営会社側**から契約不履行により民事訴訟として、訴状が提出されましたことを通知いたします。  
このままご連絡なき場合は、**原告側**の主張が全面的に受理され、給与などの**差し押さえ**や動産、不動産の差し押さえを強制的に執行させていただきます。  
なお、訴訟取り下げなどのご相談につきましては当局にて承っておりますので、下記までお問い合わせください。個人情報保護や守秘義務がありますので、必ずご本人様からご連絡頂きますようお願い申し上げます。  
訴訟取り下げ最終期日 ●年●月●日  
【取り下げなどのお問い合わせ相談窓口】  
☎03-●●●●●●●●  
【受付時間】 平日9時~18時  
〒100-0000 東京都千代田区霞が関●丁目●号  
法務省管轄支局 民事訴訟管理センター

「法務省」「地方裁判所」など公的機関からだと勘違いさせる名称を使う

「訴訟」「原告」「差し押さえ」など裁判をイメージさせる言葉を使う

### 詐欺の相談は消費生活センターへ

【場所】厚木商工会議所  
【受付】月~金曜  
9時30分~16時  
☎294-5800  
※土・日曜、祝日(9時30分~16時30分)、平日夜間(16~19時)はかながわ中央消費生活センター☎045-311-0999へ。

## Zoom Up

# 身に覚えのない請求は無視して 架空請求に要注意

法務省や裁判所などを装って通知を送り、お金をだまし取ろうとする架空請求が急増しています。記載された番号に連絡すると、支払いを迫られます。不審なはがきやメールが届いたら、消費生活センターに相談してください。

## 50代以上の女性がターゲット

架空請求の相談者は、自宅に届いたはがきを最初に手に取る機会が多い、50代以上の女性が多くを占めます。消費生活センターには「裁判を連想させる言葉を見て不安になった」「取り下げ期日が明日になつているが、どうすればいいか」などの声が寄せられています。

記載された連絡先に問い合わせると、取り下げ料や弁護士費用などの名目で、金銭の支払いを要求する手口が多く見られます。「お金を払わなかったとしても、個人情報流出し、新たな詐欺手口のターゲットになる恐れがある」と警鐘を鳴らすのは、消費生活相談員の玉井康治さん(67)。「身に覚えのない請求が来ても、絶対に電話しないで無視することが一番」と注意を促します。自分だまされないと過信せず、日頃から警戒

消費生活センターに寄せられる相談の3件に1件は、はがきやメールによる架空・不当請求に関する内容です。昨年4月からはがきを使った詐欺が急増し、相談件数は過去10年間で最多の1683件(1月末現在)に上っています。

## 点検商法にも注意

最近「無料で家屋を点検する」となどと突然訪問し、高額な契約を結ばせる点検商法の被害も増えています。屋根や床下、排水管といった、自分では確認しづらい部分を点検し「耐震性に問題がある」「放っておくと雨漏りする」などと不安をあおり、その場で契約を迫ります。一度受け入れると、次々と高額な契約を持ち掛けられる場合もあります。「今日中に契約を」と迫るのは、冷静な判断力を鈍らせるための手口です。すぐには応じず、まずは周りの人に相談しましょう。

## 一人で悩まず、すぐに相談を

消費生活センターでは、詐欺や契約トラブルなどの相談を受け付けている他、被害に遭わないポイントを学ぶ出前講座も実施しています。早めに対処すれば被害の拡大を防げます。不安を感じたら、一人で抱え込まずに相談しましょう。

消費生活センター ☎225-2155

## 振り込め詐欺にだまされないで

昨年県内で起きた特殊詐欺の被害認知件数は2604件で、被害総額は約58億円に及びます。公的機関をかたる架空請求の他にも増えているのが、デパートや警察、銀行の職員に成り済ました詐欺。「口座が犯罪に利用されている」「不正に口座が作られている」などと電話をかけ、暗証番号を聞き出し、キャッシュカードをだまし取る手口です。詐欺の電話に出ないようにするには、留守番電話の常時設定や「通話を録音する」と警告メッセージが自動で流れる迷惑電話防止機能付き機器の設置などが有効です。

《振り込め詐欺の情報提供・相談窓口》  
厚木警察署生活安全第一課 ☎223-0110



厚木警察署  
生活安全第一課  
笹木警部補(37)

## 住みよい地域を みんなの手で 自治会に 入りませんか

自治会は、皆さんに一番身近な地域の集まりです。同じ地域に住む皆さんと課題や意見を共有し、住みよいまちをつくりませんか。

☎市民協働推進課 ☎225-2101



地域のイベント

### 愛の目運動



防犯パトロール



防災訓練

加入を希望する方は、お住まいの地域の自治会長や班長に連絡してください。連絡先が分からない場合は、市民協働推進課へ。

## 3月末は 日曜も 窓口をオープン

転入・転出が集中する3月は、市民課と国保年金課の窓口を臨時開設します。土曜の午前中は通常通り、毎週開設しています。

日時 3月24・31日 8時30分~12時

場所 市役所本庁舎1階

市民課窓口(☎225-2110)

住民異動届(転出・転入・転居など)、印鑑登録、住民票の写しなど証明書の発行、マイナンバーカードの交付、戸籍に関する届け出、所得証明書の交付

国保年金課窓口(☎225-2120)

国民健康保険の加入・脱退などの届け出、被保険者証の発行、国民健康保険料納付書の発行、国民健康保険の給付申請など(国民年金、後期高齢者医療を除く)

【3月30、31日のみ】

学務課窓口(☎225-2650)

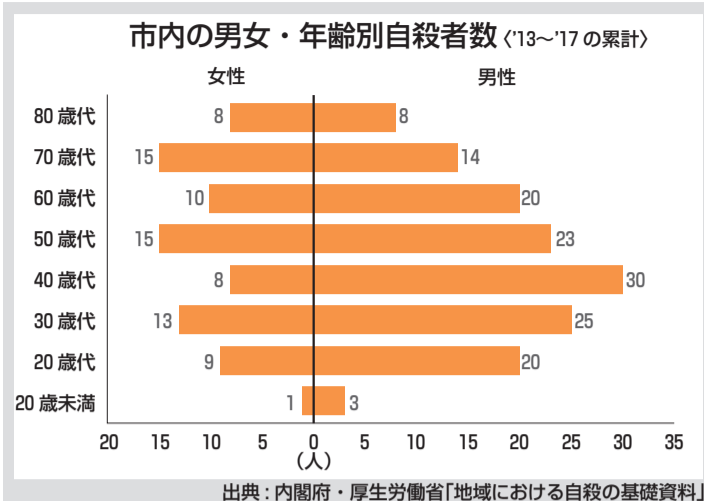
学区変更などで生じる、小・中学校の新入学手続き。事前に予約が必要(3月18~29日に学務課へ)。

※介護保険や児童手当など、土・日曜では取り扱いできない手続きもあります。事前に確認してください。

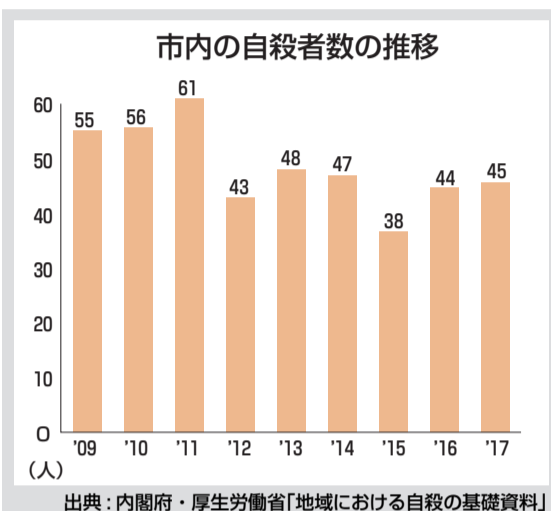




「服部さん(右)も他の職員さんも親切にしてくれて、本当に感謝している」と話す黄金井さん(左)



「困りごとを整理するだけですっきりする人も多い」と中澤さん



2003年、全国の自殺者数は3万4千人に達しました。自殺は社会全体で取り組む問題という意識は徐々に広がっているものの、いまだに交通事故の約6倍もの命が自殺で失われています。市内でも、17年の1年間で45人が自ら命を絶しました(左グラフ参照)。

心の健康相談を受けている健康づくり課には、月に40件ほど、心につらさを抱えている人や心配する家族から相談が寄せられます。精神保健福祉士・中澤正さん(41)は、相談者の声に耳を傾け、助言をしています。「自殺をしてしまうのは、誰にも悩みを話せない環境の人が多い。普段から話を聞いてくれる相手の存在はとても重要」と中澤さんは強調します。市は健康づくり課の他にも、子育てや介護などの相談ができる窓口を設け、さまざまな悩

# 「聴く」で分け合う心の荷物

3月は自殺対策強化月間

大切な人が悩んでいる時、あなたはどうしますか。自ら死を選ぶ人の多くは、悩みを誰にも打ち明けられず、独りでは抱えきれなくなり、死に追い込まれています。特集では、悩みを「聴く」姿から、身近な人のためにできることを考えます。

健康づくり課 ☎225-2201



子育ての情報交換をする細波さん



「相手の感情を否定せず受け止めることが大切」と話す中澤さん(右)

みを聴く環境を整えています。

変化に気付いて、伝える

「よく来たね」「久しぶり。元気だった」。子育て支援センター・もみじの手で、子どもや保護者一人一人に保育士が声を掛けています。「話すトーンや顔色で、変わったところに気付くようにしている」と話すのは、子育て相談員の中国恵美子さん(71・王子)です。1日250人以上の親子が訪れる子育て支援センターでは、中国さんをはじめ、27人の保育士が子育ての相談を受けています。中国さんは「一番心掛けているのは、『あなたを気にしているよ』と言葉や態度で伝えること。見守るまなざしを感じると、悩みを打ち明けやすくなる人が多い」と話します。

2歳の娘を持つ細波沙織さん(33・妻田)は、子育て支援センターをよく利用する一人です。出産してすぐは、独りきりで子どもを見る時間が長かったという細波さん。初めての育児に不安ばかりが募り「自分は駄目な母親だ」と思い詰める日もありました。そんな時に思い出したのが、妊娠中に受講したプレバママ教室で紹介された子育て支援センターの存在でした。落ち込んでいたときは保育士さんが声を掛けてくれ、他のお母さんとも話せる子育て支援センターに、細波さんは

「見守ってくれる人や共感できる人がいて、独りじゃないんだと思える場所」と信頼を寄せます。

今の細波さんの楽しみは、遊んでいる子どもを見守りながら、他のお母さんとおしゃべりすること。子育て支援センターでの交流をきっかけに食事や遊びに出掛ける友人もでき、人間関係の輪が広がりました。中国さんは「問題が解決しなくても、お互いに『分かる分かる』と言いつつ心は軽くなる。ただの雑談でも、保護者の皆さんにとっても大事な時間」と話します。子育て支援センターには今日も子どもたちの声と一緒に、お母さんやお父さんたちの笑い声が響いています。

## 根気強く聴き続ける

介護や医療などの知識を持った職員が高齢者の相談を受ける地域包括支援センターには、人間関係や健康など、さまざまな理由が絡み合った悩みが寄せられます。玉川地区を担当する玉川・森の里地域包括支援センターの服部康弘さん(45・愛甲)は、毎日のように地域を巡回し、困ったことがないか話を聞いています。

「服部さんとは長い付き合い。今では何でも話せる間柄」と笑う黄金井利太さん(77・七沢)は、14年にわたり、地域包括支援センターを利用して27年前に脳梗塞と大腸がんを

立て続けに思い、食事や運動など、今まで当たり前でできていたことができなくなってしまう黄金井さん。当時はひどく落ち込み、介護していた妻の敏子さん(70)に「死にたい」とこぼしたこともありました。

すっかりふさぎ込んでしまっていた黄金井さんですが、服部さんの根気強い訪問をきっかけに、要支援・要介護の人が集まり食事やレクリエーションを楽しむデイサービスへ通うようになりました。「一歩外へ出たら、少しずつできることをやろうと思えるようになり、畑仕事やデイサービスの手伝い始めた。それで病気も良くなったんだと思う」と、うれしそうに話します。手術が成功して元気になった今、趣味の旅行やデイサービスでの交流を楽しむに生き生きと過ごしています。



たわいない会話を気軽に話せる地域包括支援センターの交流会

地域包括支援センターは、本人だけでなく家族を介護する人たちのケアとして、相談を聴くとともに、同じ悩みを持つ人同士が交流できる場を設けています。服部さんは「介護に携わる人々への配慮も忘れてはいけません。他の人には話しづらい介護の悩みを、同じ境遇の人同士で打ち明けられる場を増やせれば」と輪の広がりを目指しています。

追いつかない社会へ

心の健康や子育て、介護など、寄せ

られる相談は違っていますが、聴いてくれる人の存在が支えになるのは同じです。精神保健福祉士の中澤さんは「思い詰める前に、背負い込んだつらさを少しずつ下ろせる社会をつくるのが大切。変化に気付いたら声を掛けて、話を聴き合おう」と呼び掛けています。

市は3月に、自殺を減らすための具体的な取り組みを定めた計画を策定。声掛けや傾聴などで自殺を防ぐゲートキーパー(右欄参照)を増やすことも、対策として位置付けています。大切な人を自殺に追いつかない社会であるために、まずは「聴く」ことから始めてみませんか。

## 苦しみで破裂しそうな心に声掛けで空気穴を心のSOSに気付いて



東海大学医学部 付属病院 精神科医 市村 篤 先生(57)

自殺を考える人は、「苦しみから逃れるには死ぬしかない」と視野が極端に狭くなっています。悩んでいる人の話を聞いてと言うと構えてしまう人が多いですが、何気なくしているあいさつや声掛けが、周りに目を向かせるきっかけになります。大切なのは、いつもと違う様子がSOSかもしれないという意識を持つことです。

変化に気付けるのは、家族や友人など、普段の様子をよく知っている人。何か変だなと思ったら「どうしたの」とひと声を掛けてみてください。

## プロに聞く! 聴き方のポイント

- 悩みを聴く時に心掛けたいポイントを紹介します。
- ✕ 良くないコミュニケーション**
    - 「大したことじゃないよ」「もつとつらい人がいる」など、**悩みを軽視する**
    - 話を遮る**
    - 「頑張れば大丈夫」「あなたに原因があるのでは!」など**現在の相手を否定する**
  - 良いコミュニケーション**
    - 変化に気が付いたら、「どうしたの」と声を掛ける
    - 「～と感じただね」など相手の言葉を繰り返す、**気持ちを確認する**
    - 沈黙になっても、相手の言葉を待つ
- 相手の気持ちを否定する良くないコミュニケーションを避ければ、神経質になる必要はありません。「問題を解決しなければ」と構えずに、あなたらしい姿勢で聴きましょう。

## 専門家の力が必要だと思ったら 各種相談窓口へ



市役所や公民館などの公共施設でも配布中

相談窓口を悩み別に一覧にした冊子「ここ、元気ですか?」を市HPで公開しています。

☎健康づくり課 ☎225-2201

厚木市 元気ですか? | 検索

▼冊子から一部抜粋

相談内容	問い合わせ先
子育て	子育て支援センター ☎225-2922
高齢者	介護福祉課 ☎225-2234
働く人の心の悩み	産業振興課 ☎225-2832
生活困窮	福祉総務課 ☎225-2895
ひとり親家庭	子育て給付課 ☎225-2241
青少年の教育相談	青少年教育相談センター ☎221-8080

## 「ゲートキーパー」って何? 心に不調を抱える方のサインに気づき、声を掛け、必要な支援につなげ、見守る人のことです。

### ゲートキーパー養成講座



60分ほどでポイントを解説

悩んでいる人の話を聴くコツや声の掛け方などを紹介する講座を年15回ほど開催。出前講座も受け付けています。

☎健康づくり課 ☎225-2201



## シュート練習で親睦

### 元バスケットNZプロ選手が中学生と交流



ボールの扱い方、回転のかけ方などを指導

ニューージーランド(NZ)の元プロバスケットボール選手で、バスケットボールNZ代表チームのゼネラルマネージャーを務めるレナード・キングさんが、荻野中学校バスケットボール部の生徒と交流しました。

キングさんは、荻野運動公園で生徒たちにゴールを狙う気持ちやシュートのコツを指導。生徒たちは、世界レベルの実技を交えた手ほどきを受けながら、真剣に練習に取り組みました。

交流後、キングさんは「皆さんがプロのコートで活躍する姿を見られる日を楽しみにしている」と生徒たちを激励しました。

## 子どもたちの新しい学び場が誕生

### あつぎ郷土博物館が下川入にオープン



450点以上の資料を展示

市内初の総合博物館「あつぎ郷土博物館」が、1月にオープンしました。開館初日には、市内外から約1200人が駆け付けました。

博物館は、約20年にわたり、文化財を収集・展示していた郷土資料館に代わる施設です。高機能な設備や収蔵庫などを新設し、これまでできなかった貴重な資料の展示もできるようになりました。

初日に訪れた加藤瀬平さん(9)は「昔の道具や動物の剥製がたくさんあって面白かった。これからは新しい展示や楽しい企画を増やしてほしい」と期待を寄せました。



## 厚木の名産ご賞味あれ

### 友好都市糸満で特産品PR

昨年友好都市を締結した沖縄県糸満市で1月に開催された物産イベント「糸満フェア」に、厚木市がPRブースを出店しました。会場には糸満市の地元事業者をはじめ、交流のある自治体ブースが並び、ご当地グルメや各地の特産品をPR。厚木市も、食を通じてまちの魅力を発信しました。

厚木ブースでは、まちの味覚を味わってもらうため、旬のイチゴやとん漬、日本酒などの試食・試飲を中心に実施。来場者からは「イチゴの粒がとてもしっかり甘い」「あまり川魚は食べないが、アユの甘露煮はおいしい。ご飯に合いそう」などの声が上がりました。試食用意した品が2日目の正午には完売しました。



ブースでは特産品の試食・試飲を実施

## 42チームがつないだたすき

### あつぎ駅伝競走大会を開催



陸合南Aチームの優勝は20年ぶり

厚木の新春の風物詩「あつぎ駅伝競走大会」を、1月に開催しました。42チーム235人が、起伏に富んだコースで健脚を競い合いました。

ランナーたちは、ピストルの合図で一斉にスタート。力を振り絞り、次々とたすきをつないでいきました。沿道には多くの観客が集まり、懸命に走る選手に声援を送っていました。

地区対抗の部で優勝を飾った陸合南Aチームのキャプテン・亀井健太さん(37)は「昨年は準優勝だったので、リベンジできてうれしい。日々の練習で絆を深めてきたこのメンバーで、来年も優勝したい」と声を弾ませていました。

## アツギ X NEW ZEALAND ホストタウン通信



### ニュージーランド NZバスケットチームのキャンプ誘致が決定

2月に、NZバスケットボール協会代表チームゼネラルマネージャーのレナード・キングさんを市役所に招き、東京五輪に向けたキャンプ基本合意書の調印式を実施しました。

バスケを通じた交流に意欲を見せたキングさん。今年7月には女子代表チーム・TALL FERNS、8月には男子代表チーム・TALL BLACKSのキャンプを受け入れます。両チームの東京五輪出場が決まった場合は、大会事前キャンプも実施。この他、チームが市内に滞在している間、学校訪問やバスケットボール教室など、選手と市民の皆さんが交流するイベントをはじめ、親善試合なども開催する予定です。

市では、バスケットボールの他、NZのゴルフチームやウィルチェアー(車いす)ラグビー代表チームとのキャンプ合意に向けて、調整を進めています。

2020年東京オリンピック・パラリンピック(東京五輪)に向けて、ホストタウン相手国となったニュージーランドとの交流事業などを紹介します。

「愛するふるさとに、この身を捧げたい」

多くのご支援で、4期目の市政運営を担わせていただくことになりました。市民協働で歩んできたまちづくりをさらに進め、持続可能なまちに向けた「総仕上げ」の4年間にしたいと思っています。半面、4期目に対する批判があったことも事実です。全ての思いを受け止め、これからの仕事に臨んでいく覚悟です。

私の政治信念は「市民協働」「現地対話主義」です。市民協働のまちづくりは、「経営革新度日本一」の原動力となりました。市民協働を支えてくれる自治会連絡協議会は、地方自治法70周年を記念した総務大臣表彰も受賞しました。

私は、厚木の市民力は日本一だと思っています。スローガンは「みんなで作ろう元気なあつぎ」。日本一の市民の皆さんと共に、「日本一のまち」を目指してまいります。



当選証書付与式

新たな4年間には、まちの将来を左右する新総合計画の策定が待っています。耐用年数が迫る庁舎の建て替えや産業誘致に向けた土地地区画整理、まちの価値に直結する高規格道路整備なども進めなければなりません。

私の政治信念は「市民協働」「現地対話主義」です。市民協働のまちづくりは、「経営革新度日本一」の原動力となりました。市民協働を支えてくれる自治会連絡協議会は、地方自治法70周年を記念した総務大臣表彰も受賞しました。

私は、厚木の市民力は日本一だと思っています。スローガンは「みんなで作ろう元気なあつぎ」。日本一の市民の皆さんと共に、「日本一のまち」を目指してまいります。



# タウンガイド

3月							4月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	7	8	9	10	11	12	13
3	4	5	6	7	8	9	14	15	16	17	18	19	20
10	11	12	13	14	15	16	21	22	23	24	25	26	27
17	18	19	20	21	22	23	28	29	30				
24	25	26	27	28	29	30							
31													

☑=申し込み ☎=問い合わせ  
☎=電話番号 FAX=ファクス番号  
✉=Eメール HP=ホームページ  
📍=マイタウンクラブ(📍印の番号で、ウェブ上から詳しい情報を確認できます。「📍」と記されたものは、申し込みもできます)  
市役所への郵便物は「〒243-8511 〇〇課」で届きます。

## あつぎ郷土博物館の催し

### 早春の暗闇教室

3月23日、17～21時。自動カメラによる哺乳類の写真や獣の生態の紹介、夜の雰囲気を楽しむガイドツアー。定員30人。📍182625

### やまだようじの下川入自然塾

3月30日、14～16時。善明川の岸辺や水中にいる生物を探し、生き物水族館を作る。定員30組。📍182626  
いずれもあつぎ郷土博物館。無料。  
📅3月11日・18日までにあつぎ郷土博物館☎225-2515へ。抽選。

## あそぼう!まなぼう! まめの木タイム

3月13日、11～12時。浅間山児童館。発達に関する講座と手遊びや親子遊びなど。乳幼児と保護者20組。無料。📍当日直接会場へ(駐車場はありません)。先着順。📞療育相談センター☎225-2252。

## 青春劇場

3月21日、13時30分～15時。アミューあつぎ。吉本興業の人気お笑い芸人(ですよ、蓮華、ヨッシャ比留間、スカチャン、レインボー)によるライブ。定員120人。500円。📅3月8・9日、11～14時に、アミューあつぎでチケットを販売。先着順。📞商業にぎわい課☎225-2834。



## アミューあつぎに「夢未市」が特別出店

3月16日、10～14時。アミューあつぎ。JAあつぎ大型農産物直売所「夢未市」が特別出店。厚木産の米「はるみ」や朝採れの新鮮な地場産

野菜などを販売。📞商業にぎわい課☎225-2834。

## アミューあつぎハンドメイド & クラフトマルシェ

3月23日、10～15時。アミューあつぎ。約20店舗によるアクセサリーや洋服、雑貨などの手作りの販売、ワークショップなど。📞商業にぎわい課☎225-2834。

## ミニCHiKaフェス第3弾

3月23日、10時～16時30分。本厚木駅東口地下道。ストリートマーケット、紙アプリ体験、けん玉教室など。📍当日直接会場へ。📞企画政策課☎225-2450。



## わくわくクラシック鑑賞術講座

①5月28日=ピアノを楽しむ②7月23日=ピアノを知る③9月24日=バイオリン④11月26日=声を楽しむ⑤2020年1月28日=声楽オペラのいろは⑥3月中旬=ミニコンサート。14～15時(⑥は未定)。あつぎ市民交流プラザ。現役演奏家が、クラシック音楽を聴くポイントや舞台裏、お薦めの音楽などを紹介。各回70人(希望回のみまたは途中参加も可)。1000円(資料代。初回参加時のみ徴収)。📍文化生涯学習課や公民館などにある申込書を、ファクスで5月27日までに事務局☎228-6078へ。先着順。📞文化生涯学習課☎225-2508。

## 市立病院看護師を募集

《試験日》4月21日《対象》1985年4月2日以降生まれで①看護師免許または助産師免許を持つ②2020

## 3月10日 オープン 金田に老人憩の家と児童館の複合施設が完成

金田東老人憩の家と金田児童館が複合した施設が完成しました。老人憩の家としては市内で42館目、児童館としては38館目となります。

地域の皆さんが交流したり、子どもたちが元気いっぱい遊んだりする、地域の憩いの場としていきます。

《所在地》金田775-10

📍児童館=青少年課☎225-2581  
老人憩の家=介護福祉課☎225-2224



施設の裏は広々とした公園と隣接

年実施の試験で取得見込み一のみずれかを満たす方50人。詳しくは受験案内に掲載。📍市立病院や市役所本庁舎、本厚木・愛甲石田駅連絡所、市立病院HPにある申込書を、直接または郵送で、4月10日(消印有効)までに〒243-8588 水引1-16-36 病院総務課☎221-1570へ。

## 行政改革調査委員会(外部評価部会)の委員を募集

公開の場で市の事業を評価する外部評価の委員を募集します。

《対象》①市内在住で応募日現在18歳以上②平日昼間の会議(年5回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方1人《任期》2020年3月31日まで《報酬》日額7800円(交通費含む)。📍行政経営課や市HPにある申込書を、直接または郵送、ファクス、Eメールで4月1日(必着)までに〒243-8511 行政経営課☎225-2160・FAX 225-3732・✉0600@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考・面接あり。



## 地域包括ケア推進会議の委員を募集

地域包括ケア社会の実現に向けた取り組みを協議する委員を募集します。

《対象》①市内在住で応募日現在

18歳以上②平日昼間の会議(年4回程度)に出席できる③他の審議会などの委員でない④市の議員・職員でない一の全てを満たす方3人《任期》5月1日～(2年間)《報酬》日額7800円(交通費含む)。📍福祉総務課や公民館、市HPにある申込書を、直接または郵送、Eメールで4月1日(必着)までに〒243-8511 福祉総務課☎225-2047・✉1900-08@city.atsugi.kanagawa.jpへ。書類選考あり。

## 市ホームページバナー広告の掲載事業者を募集

市HPのトップページ下部に広告を掲載する事業者を募集します。

《対象》事業者または広告代理業者《費用》5カ月まで=月3万円、6カ月以上(連続)=月2万7000円、12カ月(連続)=月2万4000円。📍情報政策課や市HPにある申込書を、直接または郵送で〒243-8511 情報政策課☎225-2459へ。随時受け付け。

## 軽自動車などの廃車・変更届出はお早めに

軽自動車税は、4月1日に原動機付自転車、軽自動車などを所有する場合に課税されます。盗難や譲渡などで所有していない方は、3月中に手続きをしてください。

《手続き場所》原動機付自転車(125cc以下)・小型特殊自動車=市民税課☎225-2012、軽二輪車(125cc超～250cc以下)=軽自動車協会相模支所☎050-5540-2037、二輪の小型自動車(250cc超)=相模自動車検査登録事務所☎050-5540-2037、三輪・四輪以上の軽自動車(660cc以下)=軽自動車検査協会神奈川事務所相模支所☎050-3816-3120。📞市民税課☎225-2012。

## インターネットモニターからの意見を紹介



インターネットモニター募集中

厚木市 インターネットモニター 検索

☎広報課☎225-2043

## 2月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆障がいのある方がすぐに通報できるシステムはとて安心。高齢者の1人暮らしでも利用できると良い/20代女性 ◆注目している市長選挙のポイントがすっきりとまとめられて見やすかった/40代男性 ◆博物館は一度行けば満足とまらないよう、いろいろな催しを企画して何度も行きたくなる施設にしてほしい/40代女性 ◆まことに新しい博物館ができたことをとても誇りに思う。友人を誘って早速見学に行った/70代以上男性

## 編集後記

以前は「悩んでいる人の話を聴こう」というメッセージに対して、どこか他人事のように感じていました。私自身、一人で過ごすのが苦ではないので、放っておいてほしいという気持ちが分かるからです。しかし、聴く、プロの皆さんに取材する中で、自分の気持ちを聴いてもらうことは、人が生きていくために不可欠なのだ痛感しました。私も、悩んでいる身近な人の気持ちにそっと寄り添える人でありたいです/水野



# 第55回 あつぎ飯山桜まつり

「かながわ花の名所 100 選」に選ばれている飯山白山森林公園と、公園に続く飯山観音参道に桜が咲き乱れます。祭りの期間中は、太鼓やみこし、ダンスなどイベントが盛りだくさん。ぜひご来場ください。

**期間** 3月30日～4月7日

**場所** 飯山白山森林公園周辺



- 30日 小鮎中吹奏楽部演奏 10時～  
飯山温泉花見おどり 11時45分～  
ダンスコンテスト 13時30分～  
飯山白龍太鼓と白龍の舞 17時～
- 31日 あつぎ太鼓まつり、あゆコロちゃんのお友達大集合! 10時～  
飯山白龍太鼓 17時～
- 6日 トレイルチャレンジスプリント10<sup>キ</sup> 10時～  
大道芸・ミュージックフェスティバルステージ 13時～
- 7日 パレード(さくら輿・白龍の舞・飯山花音頭) 10時30分～  
飯山白龍太鼓 14時30分～

**桜のライトアップ** 期間中の18～20時(30・6日は21時まで)



メイン会場



お茶処



あゆコロちゃんとお友達キャラクター

## 見どころ満載



飯山白龍太鼓



白龍の舞



ダンスコンテスト

## 写真映えスポット多数



さくら輿



トレイルランニング



桜のライトアップ

観光振興課 ☎225-2820

## 星空探検に出掛けよう 春のプラネタリウム番組

直径12mのドームに、肉眼では見えない500万個もの星を映し出す最新のプラネタリウム「コスモシアター」で、新番組が始まります。満天の星空を楽しみませんか。  
☎子ども科学館 ☎221-4152

**期間** 3月2日～5月26日 **場所** 神奈川県立厚木市子ども科学館

**毎日** 15時30分～「名探偵コナン・探偵たちの星月夜」

**土・日曜、祝日**

11時～ 「ティラノサウルス・最強恐竜 進化の謎」  
13時30分～ 「スターオーシャン・太陽系外惑星への航海」  
14時30分～ 「星の王子さま」

※各回45分。特別投影などで時間や内容が異なります。詳しくは子ども科学館HPへ。

**費用** 200円(中学生以下50円) **定員** 各回90人

☎当日9時から観覧券を販売。先着順。



子ども科学館ではこの他にも、工作教室や科学実験など多彩な催しを開催しています。詳しくは、広報あつぎ15日発行号に掲載。

©Albedo FullDome S.L.

## 自然歳時記

● メジロ ●  
メジロ科

全長11.5センチ。白いアイリングが特徴の黄緑色の鳥。丘陵地から山地の林に住み、庭先にもよく現れる留鳥。「チーチュー」と鳴き、警戒する時は「キリキリキリ」と鳴く／飯山で見つけた。写真・文／吉田文雄



カワヅザクラの花が咲き、ウメの花も満開になった。小枝の先に止まってうれしそうに蜜を吸うメジロたちを見ていると、こちらも楽しくなってくる。元気のいいヒヨドリがうれしそうに「キーキー」と鳴きながら飛んでくると、メジロたちは一斉に飛び去った。

メジロの鳴き声をする満開のウメ

の木を見ていると、胸に黄色の筋がある雄のメジロがさえずりの練習で行う「ぐぜり鳴き」をしていた。さえずりの聞きなし「長兵衛、忠兵衛、長忠兵衛」を思案顔で口の中であぶっていたら、いつの間にかつがいになっていた。ほのほのとしたメジロの行動を見て、春はやっぱりいいなと思った。

**厚木市の人口**  
(2月1日現在)

**世帯数** 9万9486世帯(前月比100世帯減)

**人口** 22万5080人(前月比167人減)男11万6361人・女10万8719人